

ウゴービ®皮下注 MDで 始める肥満症治療



ウゴービ®は肥満症^{※1}の適応症をもつ GLP-1受容体作動薬です。

食事療法・運動療法を行っても十分な効果が得られていない肥満症患者さんのうち、
以下の方がウゴービ®の治療対象です。

- ▶ 高血圧、脂質異常症、2型糖尿病のいずれかの診断を受けている。
- ▶ ①BMI 35以上、又は、②BMI 27以上、かつ、2つ以上の肥満に関連する健康障害^{※2}がある。

※1 ガイドラインで定義されている「肥満症」とは異なります。
※2 肥満に関連する健康障害は2ページの疾患をご参照ください。

ウゴービ®が適応となる患者さん(例)



用語 解説

GLP-1とは？

GLP-1とは、体内にあるホルモンで、[下図](#)のように様々な作用があります。
ウゴービ®は、体内のGLP-1と似た作用をもつお薬です。

GLP-1の主な作用



ウゴービ®には食欲を抑制して 体重を減少させる効果があります。

- ▶ ウゴービ®は、週1回の投与を続けることにより、食行動を司る脳の働きを変化させて食欲を抑制します。
- ▶ エネルギー摂取量や食べ物の好みを変化させて体重を減少させます。

食行動を司る脳の働き



空腹感・満腹感

- ・空腹を感じ、食べたいと思う
- ・食事を開始して満足感を得る(満腹感)



食嗜好のコントロール

- ・炭水化物、高脂肪食や乳製品、塩味のあるものを食べたいと思う
- ・食事をすることで心地よい感情変化(快情動)^{ネイティブ}がもたらされる
- ・食べたい気持ちが抑えられない

ウゴービ®による治療で期待される効果



● 体重減少

● 内臓脂肪の減少

● 腹囲(おへその位置)の減少



ウゴービ®の主な副作用は 消化器症状や低血糖などです。

- ▶ ウゴービ®は、消化器症状を軽減させるために0.25mgから4週間隔で16週間かけて増量していきます。
- ▶ 消化器症状は数週間で治まることもありますが、症状が続く場合は主治医に相談してください。
- ▶ 低血糖を自覚したら、ブドウ糖やブドウ糖を含むジュースなどを摂ってください。

ウゴービ®の主な副作用

消化器症状

- 吐き気、おう吐、下痢、便秘、消化不良、腹痛などが起こる場合があります。
- 数週間で治まることもありますが、気になる症状があらわれたら、自分の判断で治療を止めず、主治医に相談してください。



吐き気



下痢・便秘

吐き気の対処法

- ①小分けにした食べ物を計画的に摂りましょう。
- ②ゆっくりと食べましょう。
- ③高脂肪食品をなるべく摂らないようにしましょう。
- ④アルコールや炭酸飲料をなるべく飲まないようにしましょう。

Kushner RF et al.: JAMA 334(9):822-823, 2025



低血糖

- 脱力感、倦怠感、強い空腹感、冷や汗、血の気が引く、動悸、ふるえ、頭痛、めまい、吐き気などが起こる場合があります。
- これらの症状を感じたら、すぐに主治医に相談してください。

低血糖の対処法 ①ブドウ糖や砂糖、②ブドウ糖を含むジュースなどを摂りましょう。

その他の副作用として、急性膵炎、胆のう炎、胆管炎、胆汁うっ滞性黄疸、イレウスなどがあらわれることがあります。

気になることがあれば、主治医に相談してください。

ウゴービ®による治療で、体重減少効果が認められました。

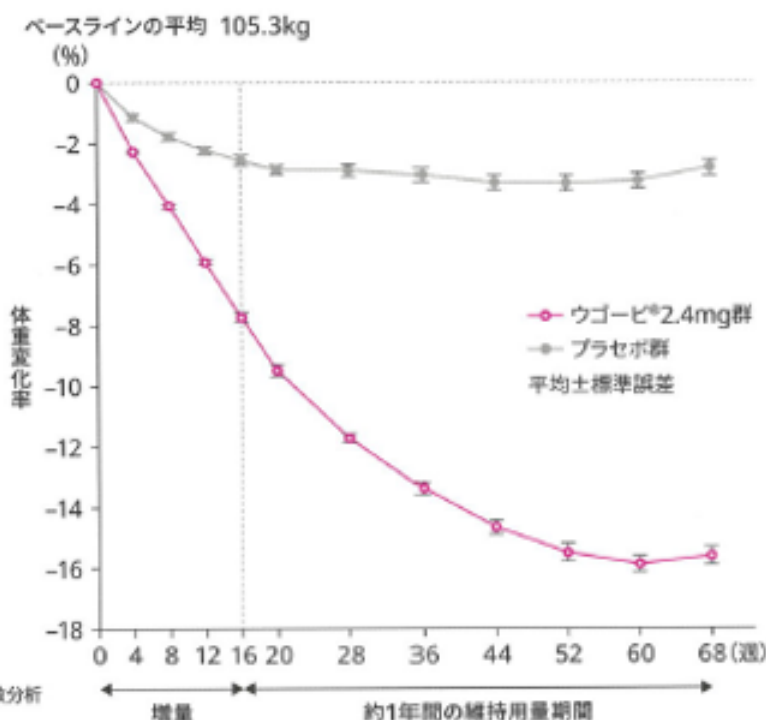
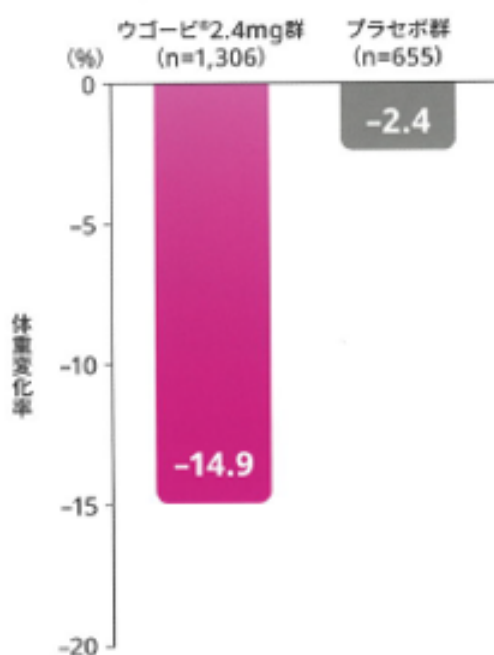
- ▶ 食事・運動療法に加えて、ウゴービ®2.4mg週1回の治療を継続したところ、68週後に約15%の体重減少効果が確認されました。
- ▶ 68週後、86.4%の患者さんに5%以上の体重減少効果が確認されました。
- ▶ 68週後、32.0%の患者さんに20%以上の体重減少効果が確認されました。

ウゴービ®の臨床成績(STEP 1)

STEP 1試験には国内で承認された「効能又は効果」にあてはまらない患者が一部含まれていますが、承認時評価資料として評価された試験であるため、臨床成績を紹介します。

ベースラインから投与後68週までの
体重変化率^{※1} [主要評価項目]

体重変化率(観測値)の推移



※1 投与群を固定効果、ベースラインの体重を共変量とする共分散分析モデルで解析した。
68週時の利用可能な観測値を解析に含めた(多重補正法にて補正)。

【試験概要と安全性】 社内資料:第II相臨床試験(NN9536-4373) (承認時評価資料)

対象:以下の①又は②の被験者1,961例(うち日本人100例)

①BMIが27.0kg/m²以上で高血圧、脂質異常症、閉塞性冠動脈性呼吸器疾患もしくは心血管系疾患を有する、②BMIが30.0kg/m²以上

方法:ウゴービ®2.4mg群又はプラセボ^{※2}群に無作為割り付けし、食事・運動療法に加えて週1回、68週間投与しました。ウゴービ®は、週1回0.25mgで投与を開始し、4週間ごとに段階的に0.5mg、1.0mg、1.7mg、2.4mgへ増量しました。

※2 お薬の成分を含まないが、外見は同じもの

結果(安全性):副作用は、ウゴービ®2.4mg群で926例(70.9%)、プラセボ群で295例(45.0%)に報告されました。発現頻度5%以上の副作用は、ウゴービ®2.4mg群では悪心42.1%、下痢27.5%、嘔吐21.7%、便秘19.8%、消化不良9.4%、食欲減退9.2%、おくび8.3%、腹痛8.0%、上腹部痛7.9%、腹部膨満6.6%、頭痛6.6%、プラセボ群では悪心15.3%、下痢12.5%、便秘7.5%、嘔吐5.0%でした。低血糖に関する有害事象は、ウゴービ®2.4mg群で8例(0.6%)15件、プラセボ群で5例(0.8%)7件報告されました。

4. 効能又は効果 肥満症 ただし、高血圧、脂質異常症又は2型糖尿病のいずれかを有し、食事療法・運動療法を行っても十分な効果が得られず、以下に該当する場合に限る。

・BMIが27kg/m²以上であり、2つ以上の肥満に関連する健康障害を有する ・BMIが35kg/m²以上

5. 効能又は効果に関連する注意 本剤の適用にあたっては、あらかじめ肥満症治療の基本である食事療法・運動療法を行っても、十分な効果が得られない場合で、薬物治療の対象として適切と判断された患者のみを対象とすること。肥満に関連する健康障害は、臨床試験に組み入れられた患者背景を参考に判断すること。【17.1.1参照】

ウゴービ®は、週1回の注射を4回行い、増量していく製剤です。

- ▶ ウゴービ®皮下注 MDは、ペン1本に4回分（4週分）のお薬が入っています。
- ▶ 0.25mgのペンから開始し、**下図**のように増量し、2.4mgのペンを継続します。
- ▶ 週1回、同じ曜日に投与します。
- ▶ 食事の時間にかかわらず、1日のうちいつでも投与できます。

ウゴービ®皮下注 MDの増量について



ウゴービ®皮下注 MDの投与方法 初回使用時は「動作確認」を行ってください。

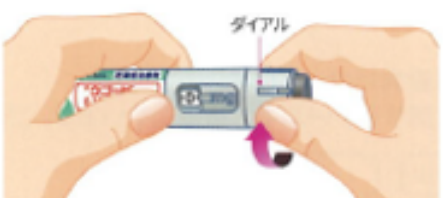
1 注射針の取り付け

注射針の後針をゴム栓にまっすぐ奥まで刺し、止まるまで回します。取り付けが終わったら、「針ケース」と「針キャップ」をまっすぐ引っぱってはずします。



2 投与量の設定

主治医に指示された投与量が表示されるまで、ダイヤルを回します。



3 注射

注入ボタンを押した状態で、6秒以上注射針を刺したままにしてください。



注射が終わったら

- 注射針に「針ケース」をまっすぐつけ、針ケースごと回してははずします。
- 使用済みの注射針や使用後のペンは、取り扱いに十分注意し、医療従事者の指示に従い危険のないように捨ててください。

投与方法の詳細は、取扱説明書をご参照ください。

参考データ：BMI早見表

身長 (cm) \ 体重 (kg)	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100	105	110	115	120	125	130	135	140	145	150
140	28.1	30.6	33.2	35.7	38.3	40.8	43.4	45.9	48.5	51.0	53.6	56.1	58.7	61.2	63.8	66.3	68.9	71.4	74.0	76.5
145	26.2	28.5	30.9	33.3	35.7	38.0	40.4	42.8	45.2	47.6	49.9	52.3	54.7	57.1	59.5	61.8	64.2	66.6	69.0	71.3
150	24.4	26.7	28.9	31.1	33.3	35.6	37.8	40.0	42.2	44.4	46.7	48.9	51.1	53.3	55.6	57.8	60.0	62.2	64.4	66.7
155	22.9	25.0	27.1	29.1	31.2	33.3	35.4	37.5	39.5	41.6	43.7	45.8	47.9	49.9	52.0	54.1	56.2	58.3	60.4	62.4
160	21.5	23.4	25.4	27.3	29.3	31.3	33.2	35.2	37.1	39.1	41.0	43.0	44.9	46.9	48.8	50.8	52.7	54.7	56.6	58.6
165	20.2	22.0	23.9	25.7	27.5	29.4	31.2	33.1	34.9	36.7	38.6	40.4	42.2	44.1	45.9	47.8	49.6	51.4	53.3	55.1
170	19.0	20.8	22.5	24.2	26.0	27.7	29.4	31.1	32.9	34.6	36.3	38.1	39.8	41.5	43.3	45.0	46.7	48.4	50.2	51.9
175	18.0	19.6	21.2	22.9	24.5	26.1	27.8	29.4	31.0	32.7	34.3	35.9	37.6	39.2	40.8	42.4	44.1	45.7	47.3	49.0
180	17.0	18.5	20.1	21.6	23.1	24.7	26.2	27.8	29.3	30.9	32.4	34.0	35.5	37.0	38.6	40.1	41.7	43.2	44.8	46.3
185	16.1	17.5	19.0	20.5	21.9	23.4	24.8	26.3	27.8	29.2	30.7	32.1	33.6	35.1	36.5	38.0	39.4	40.9	42.4	43.8
190	15.2	16.6	18.0	19.4	20.8	22.2	23.5	24.9	26.3	27.7	29.1	30.5	31.9	33.2	34.6	36.0	37.4	38.8	40.2	41.6
195	14.5	15.8	17.1	18.4	19.7	21.0	22.4	23.7	25.0	26.3	27.6	28.9	30.2	31.6	32.9	34.2	35.5	36.8	38.1	39.4

- 低体重 18.5未満
- 普通体重 18.5～25未満
- 肥満(1度) 25～30未満
- 肥満(2度) 30～35未満
- 肥満(3度) 35～40未満(高度肥満)
- 肥満(4度) 40以上(高度肥満)

肥満度の分類は日本肥満学会編「肥満症診療ガイドライン2022」を参考としています。

弊社医療従事者向けサイト(NNpro)では、
肥満症診療に関するツールをご用意しています。ご活用ください。

[BMI計算ツール](#)

[問診票](#)

など

<https://tools.novonordisk.co.jp/wc/>



製造販売元(資料請求先)

ノボ ルディスク ファーマ株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1

www.novonordisk.co.jp